



ほ っ と ニ ュ ー ス

2017年6月28日

No.64



上山高原エコミュージアムの「ほっ」なニュースをお届けします。

◆「新役員」が決まりました！

上山高原エコミュージアムの総会を5月26日に開催しました。

28年度の活動報告と決算、29年度の活動計画と予算計画について原案通り承認をいただきましたが予算決算について厳しい財政状況の中、新たに取り組みを協議し『上山高原のススキ（茅）の利活用』『新規プログラム等によって交流人の増加』『特産品の販売強化』などについて決定をいただきました。

新役員体制に代表理事として中村幸夫氏を選任し、新役員が結束してエコミュージアムの活動を支え、地域の活性化が進むよう決意を新たにしました。

小畑和之前代表には、エコミュージアム準備会から16年間エコ活動を引っ張り地域振興に尽力いただきましたが今期でご勇退されました。今後は「顧問」として指導や助言をいただきます。今までのご功勞に敬意と感謝を申し上げます。

新しい役員体制は裏面に掲載します。地域代表と専門部会代表から選出して戴きました。会員や地域の皆様、エコ活動に格段のご支援を宜しくお願いたします。



(平成29年度通常総会)

定例プログラムの報告

◆雨/山新緑登山(5/21・6/15の2回開催)

5月21日(日) 今年に残雪が多く残っており、淡い新緑の中、残雪を踏みしめながら、ブナ林の澄み切った空気を体感していただきました。総勢27名が「オオカメノキ、ウワミズザクラ、タムシバ、ユキザサ、チゴユリなど」を観察。遅い春とブナの芽吹きを楽しみました。

・6月15日(木)は、平日版として開催していますが、総勢36名が好天の中、ブナ林の回廊、アシュウ杉(杉の原生種)、根性の木、サンカヨウ、ウスバサイシンなどを観察しながら快適な一日を過ごしました。



◆6月11日(日)明治の水路・高丸の滝散策(青下)

「青下地区の生活を守るため、岸田川本流から山肌を削り、切り立った岩盤にはトンネルをつくり、地区の水不足解消するため、明治の初期に完成した水路を散策。機械化のない時代での作業話、幅1m、延長4kmを掘削、地区の飢餓を救った「明治の水路」現在は「関西電料の水力発電所」が管理。

午後は、落差約40mの「高丸三滝」を散策。ショウキラン、キンラン、ササユリ、サイハイランなどが運よく観察できた。



「ふるさと再生を願う」

上山高原エコミュージアム代表理事

中村 幸夫



本年度総会の役員改選により代表の重責を担うこととなりました。上山高原は、十数年前「県民の森」となり、森林化しつつあった高原も今や再生活動により34haの草原に蘇りました。これは小畑前代表を初めとする関係者皆様の地道な活動と県・町のご支援の賜物と存じます。さらに昨年末には十数年目の奇跡「イヌワシのペアリング」が報告されました。まさに草原がイヌワシの生息環境への回復を実証したかのようです。さらに、溪谷美に象徴される「シワガラ滝」や「猿壺の滝」などが旅行社の日帰り探訪目的地となり注目されつつあります。

上山エコミュージアムの活動も、十数年経過し高齢化や労務従事者の減少など課題も多く山積しています。今こそ地域住民をはじめとし内外の皆様のご支援ご協力をいただき、会員確保と積極的な活動への参加によりこの難局を乗り越えねばなりません。財源を確保し自立を迫られる組織運営が求められています。様々な活動への取り組みも効果上がらず思うような実績に届きません。

しかし、奥八田に生きる私達は、この豊かな自然と生活を次世代に引き継ぐ責任があります。過疎と高齢化の現状は厳しく、何かをしなければ地域の疲弊は明らかです。小さな課題から大きな望みも含め出来ることから行動を起こさなければ何も始まりません。特に地元の皆様「ふるさと館」へお立ち寄りいただき、何をしているのか、そして「ふるさと自然」上山高原、滝などを含め目や足でご確認いただければ有難いです

「心豊かな生き方」が見直されている今、歴史と生活を学ぶステージ、奥八田地域「まるごと博物館」再生へ力をお貸しください。何処からでもおいでください。ふるさと館で語り合い行動を起こすべくご支援をお待ちしております。

事務局便り



今年も『うえやま日曜朝市』が始まりました。毎月第2日曜と第4日曜の月2回開催しております。朝8:30より販売開始！新鮮野菜や栃餅、但馬牛コロッケ、パンなどたくさんの品々が軒下に並びます。ふるさと館内では『手作りケーキ・コーヒー』を味わうことができます。農作業を休憩してホットひと息ついてはいかがでしょうか。みなさんの団欒の場を提供いたします。また第2日曜のみ手打ちの『ざるそば』を30食限定で食べることができますよ(有料)。

| 役職名 | 氏名 | 備考 | |
|--------------|-------|---------------------|-----|
| 代表理事 (1名) | 中村幸夫 | 前代表 | 前 |
| 副代表 (2名) | 植田光隆 | 保全部会代表 | 海上 |
| | 山村昭義 | 岸田代表 | 岸田 |
| 理事 (12名) | 高橋啓一 | プログラム部会代表 | 用土 |
| | 森田忠浩 | ビーアール部会代表 | 岸田 |
| | 山本一幸 | 調査研究部会代表 | 久斗山 |
| | 山村あけみ | サテライト部会代表 | 岸田 |
| | 尾崎美津人 | 海上代表 | 海上 |
| | 馬場 剛 | 田中代表 | 田中 |
| | 田中 薫 | 青下代表 | 青下 |
| | 馬場正男 | 石橋代表 | 石橋 |
| | 尾崎 敦 | 海上 | 海上 |
| | 植村博昭 | 青下 | 青下 |
| | 岩垣廣一 | (新温泉町) | 切畑 |
| | 岩原直子 | (兵庫県) | 神戸市 |
| 監事 (2名) | 植村慶子 | | 岸田 |
| | 中村義則 | | 前 |
| 顧問 | 小畑和之 | | 青下 |
| アドバイザー | 武田義明 | 神戸大学名誉教授 | 神戸市 |
| | 畑中直樹 | (株)地域計画建築研究所(アルバック) | 西宮市 |

当面のプログラムのご案内

上山高原キャンプ

- 日時 7月22日(土)～23日(日)
- 集合 ふるさと館 午後12:30
- 参加料 2日間 大人5000円 小学生3000円
- 内容 テント設営から始まり自然観察満天の星空と漁火を見ながらキャンプ。夕食はBBQ



上山高原 夏期講座

- 日時 8月26日(土)～27日(日)
- 集合 ふるさと館 午前9:00
- 参加料 12000円
- 内容 上山高原の動植物、イヌワシ、二方郡の歴史や、ジオパークについて学ぶ。
宿泊はログハウスカナダ。夕食はBBQ。



特定非営利活動法人 上山高原エコミュージアム

事務局 上山高原ふるさと館内

〒669-6953兵庫県美方郡新温泉町石橋757-1

TEL(0796)99-4600 FAX(0796)99-4601

E-mail:ueyama-eco@yumenet.tv

http://www.ueyamakogen-eco.net